

第 252 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

主 催 (公社)日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会

期 日 2012 年 6 月 28 日(木)13:00～17:15

会 場 薬業健保会館〔東京都千代田区永田町2-17-2, TEL:03-3581-1231〕

交通: 東京メトロ銀座線・丸の内線『赤坂見附駅』徒歩5分、東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線『永田町駅』(6番出口)徒歩5分、東京メトロ千代田線『赤坂駅』(1番出口)徒歩15分

開催趣旨 キラル分離用カラムは、試料のジアステレオマー誘導体化なしに、直接光学異性体分離できることから、多用されている。カラムには、様々な種類の固定相を用いたものが市販されているが、逆相分析での ODS のような汎用的なカラムがなく、試料に合った最適カラムを選ぶ必要がある。そこで、「わかり易いキラル分離用カラムの選び方」と題して、ユーザー及びメーカーの方に、試料とカラム選択方法に焦点を絞ったご講演をお願いしました。

講演主題 「わかり易いキラル分離用カラムの選び方」

講 演

講演主題概説(オーガナイザー) (13:00～13:20)

(東京化成工業(株)) 井上剛志

1. 光学分割カラム「キラル CD-Ph, セラモスフェア(キラル)RU-1, RU-2」の特長とその使用法 ― (13:20～13:50)

(株資生堂) 神田武利

2. LC/MS フレンドリーなキラル分離用カラム CHIROBIOTIC, CYCLOBOND の使い方 (13:50～14:20)

(シグマアルドリッチジャパン(株)) 海老原卓也

3. 低分子系キラル固定相の選択法と分離メソッド開発 (14:20～14:50)

(株住化分析センター) 西岡亮太

4. ポリマレイミドキラル分離用カラムの有効な化合物と使い方 (14:50～15:20)

(東京化成工業(株)) 山口 努

休憩 (15:20～15:35)

5. 耐溶剤型キラルカラムシリーズ「iCHIRAL-6」での分離成功への近道 (15:35～16:05)

(株ダイセル) 大西崇文

6. 光学活性を有した農薬および食品・医薬品成分の実践的キラル分析例の紹介

(16:05～16:45)

(星薬科大学) 斉藤貢一

7. 総括「キラル分離の可能性」 (16:45～17:15)

(日本分析化学会 会長) 中村 洋

参 加 費 LC研究懇談会会員:1,000 円, 協賛学会(日本分析化学会, 日本薬学会, 日本化学会)会員:3,000 円, その他:4,000 円, 学生:1,000 円(参加費は当日申し受けます)

情報交換会 講演終了後, 講師を囲んで情報交換会を開催します。(会費 3,000 円)

希望者は必ず前もってお申し込みください。(参加費は当日申し受けます。)

申込締切日 6 月 21 日(月), 開催日の5日前(土休日含まず)までにお申し込みください。

申込方法 参加希望者は, 同封の参加申込書にご記入のうえ FAX または同内容を E メールよりお申し込みください。参加証は発行致しませんので、直接会場にお越しください。(定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します。)

申 込 先 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号

公益社団法人 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

[電話:03-3490-3351, FAX:03-3490-3572, E-mail:hm_tanaka@jsac.or.jp]